

新聞報道にみる徳島大学

2005.6.1~8.31

- 第41回徳島新聞賞決まる 進化のメカニズム研究[6.1徳島]
野地澄晴さん
- 高感度チップ実用化へ連携 徳島大とクラボウ[6.3朝日]
血1滴で食物アレルギー検査
- 工学部単独で大学院重点化 徳島大[6.4徳島]
来年度の実現目指す
- 若手消防団員地域守り奮闘 徳島市内の2分団[6.4徳島]
徳大生ら「人の役に立ちたい」
- 犯罪・事故から身守る 徳島大でフォーラム [6.5朝日]
留学生ら22人学ぶ
- 「粘膜ワクチン」開発へ 徳島大大学院など[6.7読売]
インフルエンザウイルス抑制に効果
- 製造現場の中堅技術者に技能やノウハウ伝授[6.8徳島]
産業振興機構 徳大と連携
- 企業から見た産学連携相手 徳島大3位[6.10日経、6.11徳島]
窓口の一本化など 中小の支持集める
- 秋葉原で産学連携 徳島大[6.14徳島]
首都圏拠点オフィス移転
- 廃品利用し電気自動車 EVラリー出場目指す[6.15徳島]
徳大工学部・大学院の7人 学部の壁越え物づくり
- 復旧状況など報告 「災害は社会の弱点突く」[6.15徳島]
スマトラ沖地震徳大調査団
- 教授招き"出前講義" 脇町高で「一日総合大学」[6.17徳島]
- 四国5大学の技術紹介 徳島大知財本部[6.18日経、6.25徳島]
来月、パネル展を開催
- モンゴルの大学と協定 徳島大学医学部[6.19徳島]
学術情報など交換
- 一般消費者向け機能商品を強化
徳大発ベンチャー・ブラディッシュ[6.21徳島]
アトピー患者の食品など 研究成果基に開発
- 徳大発ベンチャー 16企業、全国21位[6.22徳島]
04年度末、経産省調査
- スタチなどの果汁殺菌 生に近い品質保持[6.25徳島]
ガス加圧の新技術開発 四国化工機・徳大グループ
- ストレス疾患仕組み解明
徳島大大学院の関山講師[6.25徳島、7.14毎日、7.25日経]
タンパク質「IL18」が関与
- 最新がん検査機器開放 徳大病院[7.2徳島]
高度画像診断センター設置 他病院の患者に
- 現代的視点で民俗研究 総合科学部助教授 高橋晋一さん[7.3朝日]
- 阿波国実測分間絵図と岡崎三蔵[7.6徳島]
徳島大学教授 平井松午さんが講演
- 長井記念シンポジウム 徳島大[7.8徳島]
薬学研究成果発表
- 月2回ノーカーデー 徳島大学[7.13徳島]
CO2削減行動計画を発表
- 「第九」初演へオーケストラ結成の経緯紹介[7.13毎日]
ドイツ兵捕虜発行の機関紙 川上徳大教授が解説作業
- カード代わり つめに情報 徳島大助教授ら開発[7.14朝日]
FD半分の記録半年保存
- 推薦権拡大の方針 法人後の徳大長選考方法[7.16徳島]
- 人工角膜を共同開発 徳島大医学部とアスカ[7.20徳島]
セラミックとチタンで 脱落せず、透明性も持続
- 高校生を対象に 来月、実験研修会 徳島大ゲノム機能[7.22日経]
- 「死後の診療」に驚きと魅力 久保真一徳大大学院教授[7.27読売]
- 大気中ラドン観測 地震発生前に急上昇[7.28徳島]
96年から週1回 異常時に備える 徳大・量子化学研
- 国際化推進プログラム 徳島大を選定 文科省[7.29徳島]
- 徳島大が入試要項発表 06年度[7.29徳島、読売、朝日]
- 総合医療ゾーン整備合意 県と徳大病院 来月、文書を交換[7.29徳島]
- 徳島大・徳島文理大 薬学部6年制改組案を提出[7.30徳島]
- 総合医療ゾーン 県と徳大合意書交換
連携・機能強化を推進[8.2徳島、毎日]
- 徳大病院に「相談外来」 他の病院の患者対象[8.2徳島]
治療方針など助言
- 留学生が華道学ぶ 徳大の5人 言語研修の一環[8.4徳島]
- 連携事業の要望など紹介 徳島地域協議会[8.5徳島]
- 「ごみゼロ」など研究 徳島大[8.5日経]
県などと連携 新工ネ・防災教育も
- 科学の楽しさ体験 徳大工学部でフェス始まる[8.6徳島、朝日]
- 法人化後初 徳大長選考 候補者青野氏のみ[8.11徳島]
11月下旬にも再任決定
- 産総研と連携協定 共同研究や人材育成[8.11徳島、日経]
徳大、鳴教大など四国の5国立大
- 肥満予防へ産学官連携 プロジェクト徳大など始動[8.18徳島]
新薬開発目指す
- 国立大 総利益1100億円 法人化後初04年度決算[8.24徳島]
1位阪大71億、徳島大7億5000万円
- 心音図振幅で運動強度判定 誰でも簡単に測定[8.24徳島]
徳島大 小原教授ら 手法を確立
- 広兼さん(徳島大大学院)最優秀賞 全国PCカンファレンス[8.27徳島]
レポート採点支援で論文

編集後記………白野出大輔

教育に関する徳島大学の基本理念の一つに「優れた専門的能力と、自立して未来社会の諸問題に立ち向かう進取の気風を身につけた人材の育成」が掲げられています。個々の教員において、教育に対する取り組みには温度差が感じられるもの、積極的な取り組みを行っている方も少なくありません。本号では、学生の視点からの特集テーマ「徳島大学の教育力」を企画してみました。特に、学部学生に対して「魅力ある授業」を行っている3人の教員の授業を聴講し、本人や受講した学生へのインタビューなどを取材記事として紹介していきますので、是非ともご一読いただきたいと思っています。また、その他の掲載項目も充実した内容で、ご覧いただけると幸いです。とくとくから、新たな感動や発見があることを期待しています。

徳大広報[とくとく~]

No.121

発行: 徳島大学広報委員会

徳島市新蔵町2-24 〒770-8501

Tel: 088-656-7021

Fax: 088-656-7012

E-mail koho@jim.tokushima-u.ac.jp

URL http://www.tokushima-u.ac.jp

発行日: 2005年(平成17年)10月1日

印刷: 徳島県教育印刷株式会社